



オンプレミスから アマゾン ウェブ サービス (AWS) へ 短期間での移行を実現

2022 年



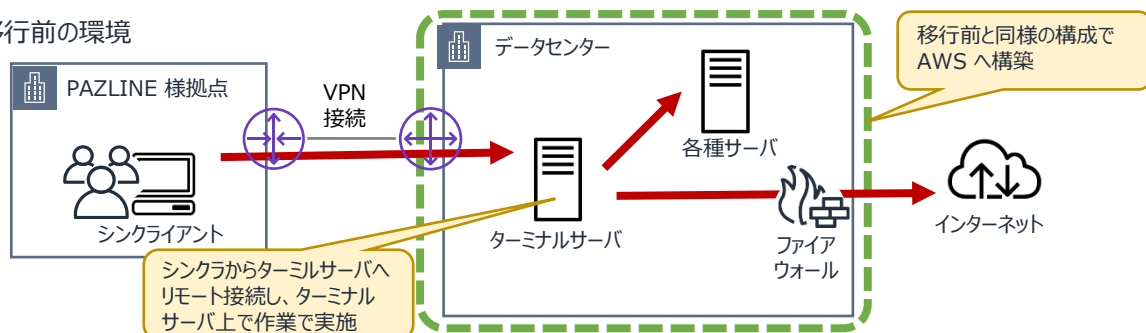
経緯

これまで PAZLINE 様のサーバーは弊社データセンターにてお預かりしておりました。サーバーのリプレース時期を迎えるにあたり、オンプレミスでの更改と AWS への移行の 2 案で検討されていましたが、半導体不足により機器調達に時間が掛かることが懸念されたため、調達に時間が掛からない AWS をご選択いただきました。

PAZLINE 様環境の特徴

PAZLINE 様は従業員用端末としてシンクライアントを利用されており、業務はデータセンターにハウジングしているターミナルサーバ上で行われておりました。

■ 移行前の環境



なるべく操作性を変えずに移行したいとのご要望でしたので、移行前と同様の構成を AWS に構築することで操作性を維持しました。

今回の環境構築のポイント

今回の構築ではオンプレで利用していたファイアウォールの役割をどのように実現するかという点がポイントになりました。もちろん、AWS にサードパーティのファイアウォール製品を導入することも可能ですが、今回は AWS の構成を活用したお客さま環境とインターネット環境の分離と、Web セキュリティソフトの導入という 2 段階で実現しました。

【移行前】

- ・データセンターに配置していたファイアウォールにて、お客さま環境とインターネット環境の分離ならびにウェブフィルタリングを実施

【移行後】

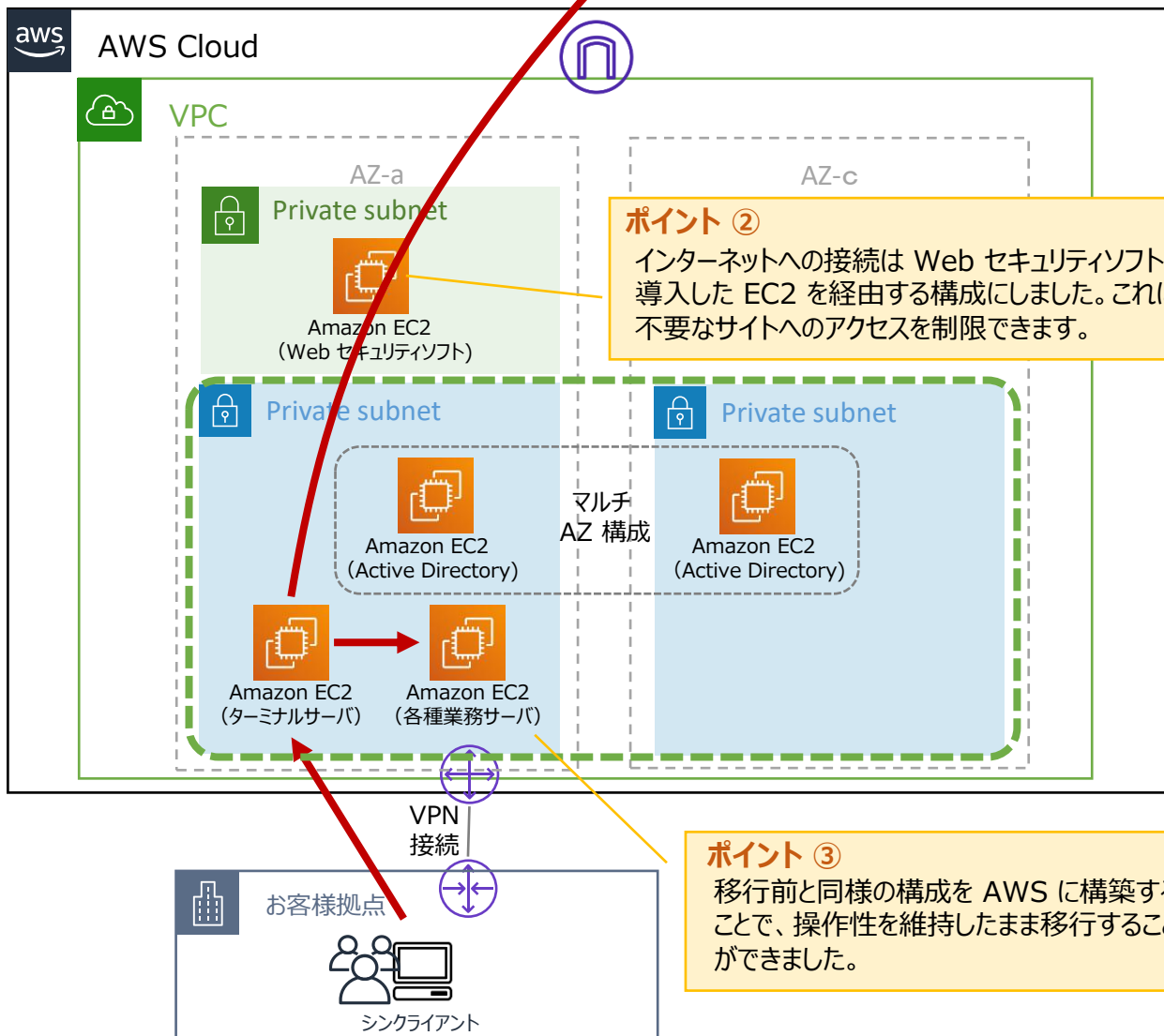
- ・各種サーバをプライベートサブネットに配置することで、お客さま環境とインターネット環境を分離
- ・EC 2 に Web セキュリティソフトを導入することでウェブフィルタリング実施

PAZLINE 様の構成（概要）

ポイント ①

グループウェアサービスのサポート終了期限も近付いていたため、今回の移行を機に SaaS 版へ移行しました。

グループウェアサービス (SaaS)



ポイント ②

インターネットへの接続は Web セキュリティソフトを導入した EC2 を経由する構成にしました。これにより、不要なサイトへのアクセスを制限できます。

ポイント ③

移行前と同様の構成を AWS に構築することで、操作性を維持したまま移行することができました。

お客様のシステム構成を確認させていただき、AWS を活用した最適な構成をご提案させていただきます。

お問い合わせはこちら



〒900-0015
 沖縄県那覇市久茂地 1 丁目 7 番地 1 号
 琉球リース総合ビル 11 階

☎ 098-869-5003
 ✉ aws_info@ryucom.co.jp

